

2011年度しょうえい幼稚園 教育活動等に対する学校評価書 学校法人沼津頌栄学園 しょうえい幼稚園

評価者 園長 石川 望・教職員7名

1 経営理念

経営理念	キリスト教保育 自由保育(統合保育)	あそび・あそぶ・あそぼうから創造(自由)保育へ —みんなの違う輝きが一つとなる瞬間を—
------	-----------------------	------------------------------------------------

2 経営目標・評価項目・評価

☆評価基準 十分 ◎ 概ね十分 ○ やや不十分 △ 不十分 ×

	経営目標	評価項目	◎	○	△	×	達成状況・改善策等	学校評価委員の意見
つな が る 基 礎	1、園生活の基本を身につける。 2、目に見えない大切なものを生活を通して感じる。 3、絵本などを通してファンタジーの世界を広げる。	教師は礼拝・お祈りを楽しい中にも静かにいき、園児たちの心を落ち着かせる。	1	5	2		・言葉かけやその子の状態に気を配りながら園生活を整えるように工夫する。 ・さくらんぼ上がりの子が半分だったので1学期よりほぼ毎日お心をしずかにできた ・3学期になり心を落ち着かせてお祈りすることができるようになってきた。落ち着きのない子はその都度注意	評価が上がるよう努めてほしい
		自由遊び後、園児はスムーズに片づけに入る。		4	4		・片付けないですぐにお部屋に行ってしまう、楽しく片付けることが出来るように ・お片付けをせず遊んでいる、みんなでやるよう声掛け	片付けの概念の定着へ
		園児たちの園生活のきまりが身につくように援助する。		3	5		・身支度、忘れ物の確認が不十分だった。余裕を持って帰りの支度をしたり着替えの補助等もう少ししなければいけない ・お片づけや自分の物の管理など苦手なお友達が多いので声掛けながら補助	決まりを見直すことも視野に入れてはどうか
		園児たちの親もとから離れるさびしさやケンカした時の悲しさを教師は理解する。	2	6			・園児の心に寄り添う努力をしている	児童心理の専門家の講演などに積極的に参加すべき
		教師は園での絵本の読み聞かせをする。(毎日)	5	3			・帰りや昼前など絵本を1冊は読むようにしたが毎日ではない	引き続き続ける努力を
		園は絵本の貸出しを通して園児たちがたくさん絵本と出会う。	6	2			・週1度絵本の貸し出しを行っている	充分評価できる
ゆた か な 心	1、命の大切さ・平和への思いを育てる。 2、意見を表明したり、相手の心を思いやる気持ちを育てる。	教師はお集まりやクラス活動に積極的に参加する。	1	6	1		・積極的に参加している	やや不十分、客観的に判断するためクラスの枠を超えて積極的に意見を
		教師は遊びや生活の中で友だち同士ふれあいを深めるように支援する。	3	5			・保育テーマにそっての取り組みをしている	評価できる
		園児たちが動植物の誕生・成長・死を通して命の大切さを感じる。	1	4	3		・動植物を育てる機会をふやす、興味を持てるように ・あひる、チャボの世話などは◎ 皆で植えた種の世話が不十分、完結しなかった	おおむね評価できる、評価にばらつきがあるので教師間で評価が上がるよう努めてほしい
		絵本などを通して園児たちの平和への思いを強める。		5	1	2	・平和の絵本を読むよう心がける ・平和についてはほとんどしていなかった	広い意味での平和の概念を取り入れていくべき
		教師は「統合保育研究会」(園内・学期毎)を行い、発達課題のある子を援助する。	1	7			・学期ごと、臨床心理士と教師との対話を行っている	園外での講演も取り入れるべき
		園児が自分の意見や考えを積極的に表明し、同時に相手の意見を聞く力を育てる。		8			・園活動に子どもたちの意見を取り入れるよう心がけている	しょうえい幼稚園独自に取り組みであり評価できる
信 頼 さ れ る 幼 稚 園	1、保護者との意見交換を積極的に行う。 2、情報発信を充実させる。 3、子ども・保護者・教師共に育ち合う関係を作る。	園は園だより・しょうえいカレンダーを月1回発行する。	8				・毎月園だよりを通してクラスや学年の活動を伝えることができた	評価できる
		園は学期に1回保育参観を行う。	7	1			・学期に1度行っている、内容の工夫も	アンケートをとったり、保護者の意見を聞く
		保護者への講演会を年1回行う。	8				・内容や時間を考慮し、より多くの保護者の参加を促したい	保護者の参加を増やす努力を
		園はホームページで広く幼稚園を公開する。	5	3			・HPをリニューアルし、ツイッターやブログをまめに更新し園生活の公開に努めた	改善しており評価できる
		保護者と教師とのコミュニケーションを深める。	1	7			・お迎え時、連絡帳での交流を心がけている	評価できる
		園の行事を無理なく円滑に行う。	1	7			・行事に楽しく参加している	評価できる
		未就園児の会「しょうえいであそぼうよ」を年10回程度行う。	7	1			・今年度は年8回行った	教師も積極的に参加した方がいいのでは
		日常の教師間の連絡体制	1	7			・毎日の教師会でクラスの情報を共有している	評価できる、引き続きお願いしたい

